

**(54) BOOK MANAGING DEVICE**

(11) 3-201087 (A) (43) 2.9.1991 (19) JP

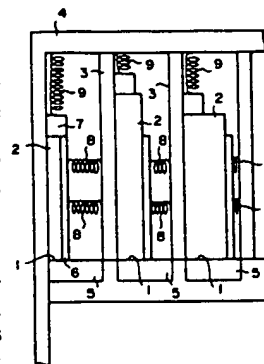
(21) Appl. No. 1-338759 (22) 28.12.1989

(71) MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD (72) DAISUKE ISHIBASHI

(51) Int. Cl.<sup>5</sup> G06K7/10

**PURPOSE:** To quickly and easily perform the registration of a book by utilizing an operation to input/output the book to a bookshelf by a worker as the one for reading a bar code.

**CONSTITUTION:** When the book 2 in which a label 1 on which the bar code 1a representing a title and an author's name, etc., is written is attached on the bottom plane of a hard case 1 is inputted to the bookshelf 4, the book 2 is pressed in a lateral direction with a lateral presser plate 6 and a lateral presser spring 8, and is pressed in a longitudinal direction with a longitudinal presser plate 7 and a presser spring 9. A bar code reader 5 reads in the bar code 1a, and converts it to an electrical signal, and sends it to a host computer. The host computer stores and manages the information of the title, the author's name, and the bar code reader identification number of the book 2 by recognizing them with a signal. In such a way, it is possible to register various kinds of data such as the title and the author's name, etc., only by inputting the book 2 to the bookshelf 4 by the worker.



**This Page Blank (uspto)**

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平3-201087

⑬ Int.Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)9月2日

G 06 K 7/10

Z

6945-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 図書管理装置

⑯ 特 願 平1-338759

⑰ 出 願 平1(1989)12月28日

⑱ 発 明 者 石 橋 大 輔 神奈川県横浜市港北区綱島東4丁目3番1号 松下通信工業株式会社内

⑲ 出 願 人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地

⑳ 代 理 人 弁理士 星 野 恒 司

明 細 書

1. 発明の名称 図書管理装置

2. 特許請求の範囲

書籍を識別するためのデータ内容を表わすバーコードが設けられた書籍と、本棚の書籍の載置部に設けられて前記バーコードを読み込むバーコードリーダとを備えたことを特徴とする図書管理装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、書籍の管理に利用される図書管理装置に関する。

(従来の技術)

従来、図書館では、書籍を分野別の本棚に分けて配列している。そして、全ての書籍には検索用のカードが用意されていて、その検索用のカードには分野、本棚番号などが書かれ、また検索用のカードは、検索し易いように題名別、著者名別、分野別など、さまざまな分類ごとに用意されている。そして、ある特定の書籍を捜し出す場合は、

その書籍の検索用のカードを見ることによって、どこの本棚にあるかがわかり、書籍を捜し出すことができる。

また、最近では、索引用のカードのかわりにコンピュータで管理している図書館もあり、必要な書籍をより早く、簡単に見つけ出せるようになってきている。

(発明が解決しようとする課題)

しかしながら、上記の従来技術では、検索用のカードを作るにせよ、コンピュータに登録するにせよ、これらの作業は人手に頼らなければならず、図書館にある書籍の量からすれば、膨大な作業量を費さなければならないという問題点があった。

発明の目的は、従来より早く、かつ簡単に書籍の登録ができる優れた図書管理装置を提供することにある。

(課題を解決するための手段)

上記の目的を達成するため、本発明は、書籍を識別するためのデータ内容を表わすバーコードが設けられた書籍と、本棚の書籍の載置部に設けら

れて前記バーコードを読み込むバーコードリーダとを備えたことを特徴とする。

(作 用)

上記の手段を採用したため、書籍が本棚に入られると、書籍の載置部にあるバーコードリーダが、書籍のバーコードを読み込むため、書籍の題名、著者名などの書籍の識別データを認識することができ、書籍の登録を容易にする。

(実施例)

以下、本発明の実施例を図面に基づいて説明する。

第2図は本発明の図書管理装置の一実施例に用いられる書籍を示す斜視図であって、1は書籍2を識別できる題名、著者名などを表すバーコード1aが付されたラベルであり、書籍2のハードケースの底面に貼られている。

第3図は本実施例に用いられる本棚の一部を示す斜視図であって、3は本棚4の中、書籍2の載置部4aを明確にするための仕切り、5はバーコードリーダであり、仕切り3に仕切られた書籍の

載置部4aの全てに設けられている。

第1図は本発明の図書管理装置の一実施例の構成を示す正面図であって、6は横押え板であり、横押え板8によって書籍2を横方向に押えている。7は縦押え板であり、押え板9によって書籍2を下方方向に押えている。

第4図は本実施例の制御系を示すブロック図であって、10は書籍2の題名、著者名などの識別データを管理するためのホストコンピュータ、11はホストコンピュータ10とバーコードリーダ5との間の通信を管理する集配信装置である。

次に上記の実施例の動作を説明する。上記の実施例において、書籍2が本棚4に入れられると、バーコードリーダ5はバーコード1aを読み込み、電気信号に変換する。電気信号に変換されたバーコード1aは集配信装置11によってバーコードリーダ識別番号などの情報を加えられてホストコンピュータ10に送られる。ホストコンピュータ10は信号より書籍2の題名、著者名、バーコードリーダ識別番号を認識することによって、これらの情

報を蓄積管理する。

本棚4に入れられる書籍2は大きさが一定ではないため、大きな書籍2も小さな書籍2も同じ本棚4に入れられることが多い。このような場合、仕切り3だけでは書籍の置き場所が安定せず、バーコード読み取りミスが起こり易くなる。従って、本実施例では横押え板6および縦押え板7によって書籍2の置き場所を安定させることにより、バーコード読み取りミスを防いでいる。

このように、上記の実施例によれば、作業者が書籍2を本棚4に入れるという動作をするだけで書籍2の題名、著者名などの諸データをコンピュータに登録でき、また、書籍2を本棚4に入れる時と出す時とでは、バーコード1aの読み取り方向が逆になるため、このことを利用すれば、書籍2の有無、利用頻度などを調べることも可能である。

(発明の効果)

本発明によれば、作業者が本棚の書籍を出し入れする動作をバーコード読み取りのための動作と

して利用しているので、書籍の題名や著者名を登録するための特別な作業がなくなり、書籍の登録が迅速かつ簡単にできる図書管理装置を提供できる。

4. 図面の簡単な説明

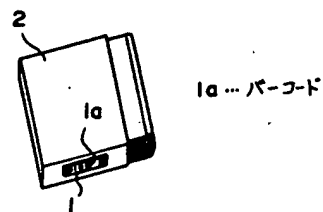
第1図は本発明の図書管理装置の一実施例の構成を示す正面図、第2図は本実施例に用いられる書籍の斜視図、第3図は本実施例に用いられる本棚の一部を示す斜視図、第4図は本実施例の制御系を示すブロック図である。

1…ラベル、 1a…バーコード、 2…書籍、 3…仕切り、 4…本棚、 4a…載置部、 5…バーコードリーダ、 6, 7…押え板、 8, 9…押えパネ、 10…ホストコンピュータ、 11…集配信装置。

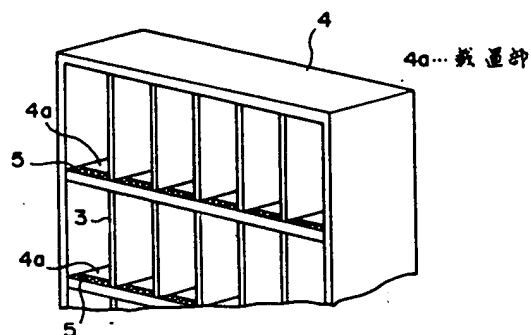
特許出願人 松下電器産業株式会社

代理人 星 野 恒 司

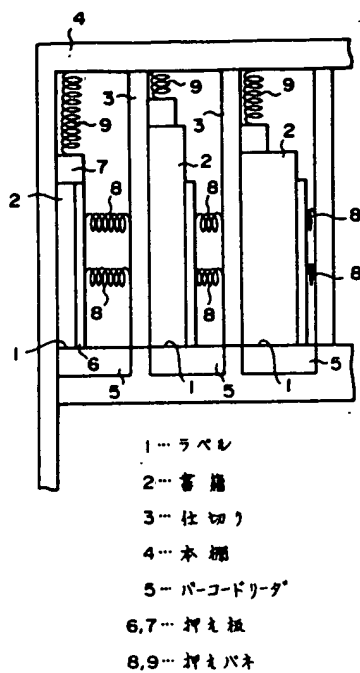
第 2 図



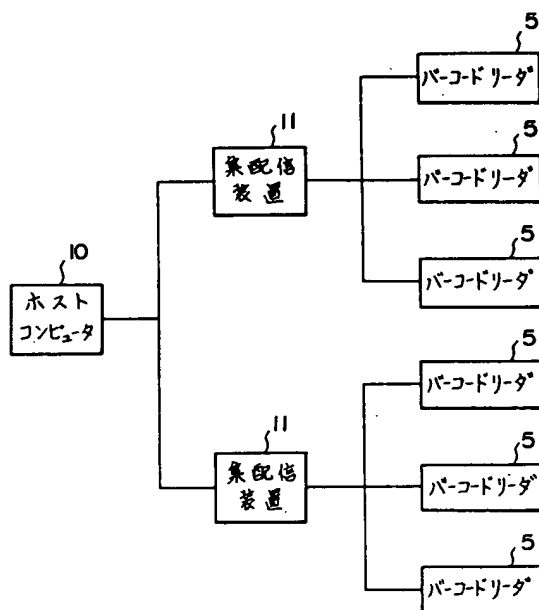
第 3 図



第 1 図



第 4 図



**This Page Blank (uspto)**